

EDIUS[®] 9

EDIT ANYTHING. FAST.

リリースノート

Software Version 9.40.4896 (2019 年 5 月版)

Windows 7 でご利用になる場合の重要なお知らせ

EDIUS 9 ではビデオ編集用ハードウェアドライバーの動作のために SHA-2 ハッシュアルゴリズムの証明書を使用しています。

対象ビデオ編集ハードウェア

- HDSPARK
- STORM MOBILE
- 当社製ビデオ編集ハードウェアを搭載するターンキーワークステーション (HDWS/REXCEED シリーズ)
*ご利用になる OS が Windows 8.1/10 の場合や、サードパーティー製ハードウェアを使用する場合は該当しません。

Windows 7 で SHA-2 ハッシュアルゴリズムを使用するためには、EDIUS のインストールを実行する前に、以下のいずれかの方法で Windows を更新してください(以前のアップデートにて更新済みの場合はこの作業は不要です)。

Windows Update による更新 (推奨)

Windows Update を実行して適用可能なすべての更新を適用してください。Windows Update の完了後、Windows を再起動して、EDIUS のインストールを行ってください。

セキュリティ更新プログラムの適用

EDIUS をインストールしている PC がオフライン環境の場合は、マイクロソフト社のダウンロードセンターよりセキュリティ更新プログラムをダウンロード、インストールしてください。これらの更新プログラムは以下の番号順にインストールしてください。

1. [Windows 7 for x64-Based Systems 用セキュリティ更新プログラム \(KB3035131\)](#)
2. [Windows 7 for x64-Based Systems 用セキュリティ更新プログラム \(KB3033929\)](#)

Mync の記載事項について

本書に記す Mync の機能追加、更新履歴は、すべて EDIUS 9 に添付される Mync Standard を対象としています。スタンドアロン版の Mync Basic/Standard をご利用の場合は、Mync リリースノートをご覧ください。

機能追加

EDIUS

- H.264 MOV エクスポートをサポート。
- H.265 MOV エクスポートをサポート (第 6 世代以降の Core i プロセッサ搭載の Intel Quick Sync Video が必要)。
- Panasonic 8K resolution AVC-Intra 422 クリップのインポートをサポート。
- ビデオプレビューデバイスとして、AJA KONA 5 をサポート。
- DNxHR クリップをサポート (EDIUS Pro の場合は DNxHD オプションが必要)。
- 4K HDR/SDR ワークフロー用のカラーバー作成をサポート。
- SONY RAW VENICE v3 でサポートされた RAW クリップをサポート。
- ガウシアンブラーエフェクトで、パラメータ値のステップを 1% から 0.1% ステップへ変更。
- 数値入力によるボイスオーバーの録音レベル設定をサポート。
- H.265 クリップのソフトウェアデコードをサポート。
- SDR/HDR のカラースペース変換をサポート。
- mcc/scc ファイルを使用したアンシラリーデータの取り扱いをサポート。
- モニターコントロールにてキヤノン DP-V シリーズをサポート (Workgroup のみ)。
- プロジェクトプリセットの作成ウィザードにオーバースキャンサイズを設定する項目を追加。
- ビデオプレビューデバイスとして、AJA Io 4K Plus をサポート。
- SMPTE EG 1-1990 カラーバーの作成をサポート。
- ProRes MOV/MXF クリップエクスポートをサポート。
- ProRes RAW クリップのデコードをサポート (Open CL1.2 以上をサポートしたグラフィックシステムが必要)。

更新履歴

本バージョンにて以下の不具合を修正・改善しました。

EDIUS

- Shift キーを使用したスナップが動作しない。
- レイアウトで回転を調整すると、デフォルトへ戻すかどうかの確認メッセージが表示される。
- テンプレート名にピリオドが含まれていると、プロジェクトテンプレートが作成できない。
- プロジェクトコンソリデートをキャンセルするとメッセージウィンドウが背後に隠れる。
- Intel HD グラフィックス搭載システムで Canon HRAW クリップをデコードすると壊れた映像が表示される。
- オーディオノーマライズ時に 100 以上の値を入力すると Invalid license メッセージが表示される。
- 動画、静止画の両方を置いたタイムラインを Lossless AVI ファイルとしてエクスポートすると、動画、静止画でビデオレベルが異なる。
- ガウシアンブラーエフェクトでパラメータを数値入力が正しく反映されない。
- DCI 2K カラースペースを Rec.601 として認識する。
- Canon Cinema RAW Light クリップのデコードパフォーマンスを改善。
- Disc Burner でモーションメニューを使用時、モーションメニューの長さが選択した動画の長さに変更される。
- UHD フォーマットのタイムラインにギャップがあると Bus Busy エラーが表示されてタイムライン再生が停止

する。

- EDIUS でエクスポートした XAVC S クリップを SONY Verifier Tool でチェックするとエラーが表示される。
- プライマリーカラーコレクションのカーブを調整する際、カーブ両端のノードポイントが意図せずに移動する。
- モーショントラッキングの解析速度と精度を改善。
- オーディオウェーブフォームキャッシュ作成中のクリップに対してオーディオノーマライズを実行すると、画面操作上は実行できているように見えるにも関わらず、処理がキャンセルされる。
- .R3D クリップをロードするとビデオレベルがスーパーホワイト/ブラックより広い範囲で扱われる。
- ラウドネス測定のデフォルトプリセットが変更できない (Workgroup のみ) (SFDC00658119)。
- ユーザー設定でデフォルトのプロジェクトファイルフォルダーを変更できない (SFDC00658649)。
- AVC-Intra MXF エクスポートすると、エクスポートしたクリップに正しいアンシラリーデータが含まれない (SFDC00660087)。
- MOV クリップエクスポート時に進捗が 100%になるのに時間がかかる (SFDC00656374)。
- Windows 10 環境で使用する際、システム設定でプロジェクトプリセットの表示順序をドラッグ・アンド・ドロップで変更できない。
- Motion JPEG AVI ファイルが再生できない (SFDC00621601)。
- Bin の表示カラムにファイル名を登録すると、Bin のスクロールが遅くなる。
- DNxHD クリップへのエクスポートに失敗する (SFDC00656634)。
- H.264 クリップへのエクスポート処理が進捗しない(SFDC00639910)。
- Bin に登録したクリップに対してラウドネス測定ができない (Workgroup のみ) (SFDC00662610)。
- XAVC クリップへのエクスポート時、セグメントエンコードが動作しない (SFDC00665193)。
- EDIUS でエクスポートした SD DV K2 クリップが SMPTE 314M に準拠しない (SFDC00638051)。
- パッチエクスポートへ登録のキーボードショートカットがアサインできない (SFDC00666878)。
- クリップとプロジェクトのビデオフレームレートがこのなる場合、タイムラインに置いたクリップの長さが変わる。
- MP4 クリップをインポートすると EDIUS がフリーズする (SFDC00661517)。
- クリップが多数読み込まれているプロジェクトをコンソリデートすると、プロジェクトコンソリデートの画面操作が遅くなる。
- プロジェクトを EDL へエクスポートすると、クリップのリンクが正常に処理されない (SFDC00670972)。
- P2 クリップへエクスポートすると、7 文字で構成されたファイル名が付与される (SFDC00672692)。
- エクスポートした MPEG1 クリップに壊れた映像が含まれる (SFDC00671000)。
- SONY Catalyst Browse で出力したクリップを EDIUS に読み込み、XAVC クリップへエクスポートする際、セグメントエンコードが動作しない。
- EDIUS で出力した H.264 MP4 クリップを Adobe Premiere Pro で読み込むと、ビデオフレームレートを正しく認識しない。
- 数値入力したポジションにタイムラインカーソルがジャンプしない (SFDC00677064)。
- プレーヤーにロードしたクリップでカーソルのジャンプ先を数値入力すると、カーソルが先頭に戻る (SFDC00678027)。
- ソースブラウザーで GoPro 6, 7 クリップがブラウズできない。
- メディアカードからクリップ転送すると EDIUS が強制終了する (SFDC00672899)。
- ボイスオーバー時に入力レベルが大きくなる (SFDC00621110)。

- マルチカム編集モードで操作すると、EDIUS の動作が緩慢になる、もしくはフリーズする (SFDC00689954, 00690441)。
- クローズドキャプションデータが含まれるクリップを置いたタイムラインのクローズドキャプションプレビューを有効にした状態で MPEG2 MXF へエクスポートする際、クローズドキャプションのオプションで「なし」もしくは「キャプション」を選択するとエクスポートに失敗する。

Mync

- カレンダー表示で最近使用したクリップのサムネイルが表示されない。
- GoPro CineForm AVI クリップが読み込めない。
- JPEG ファイルが読み込めない。
- GoPro 6, 7 クリップが読み込めない。
- MPEG TS クリップを読み込むと Mync が強制終了する。

制限事項

EDIUS / Mync

QuickTime for Windows のアンインストールによる対応フォーマットの制限

QuickTime for Windows をアンインストールした場合は、下記フォーマットのファイルが取り扱えなくなります。

静止画: Flash Pix, Mac Pict, QuickTime Image

動画 (MOV): M4V および他のコーデックの MOV ファイル

動画 (MOV): 3GP, 3G2 (エクスポート)

音声: MOV (Linear PCM, AAC を除く), QuickTime Audio

これらのファイルを取り扱う必要がある場合は、[EDIUSWORLD.COM FAQ ページ](http://EDIUSWORLD.COM)をご覧ください。QuickTime Essentials をインストールしてください。